

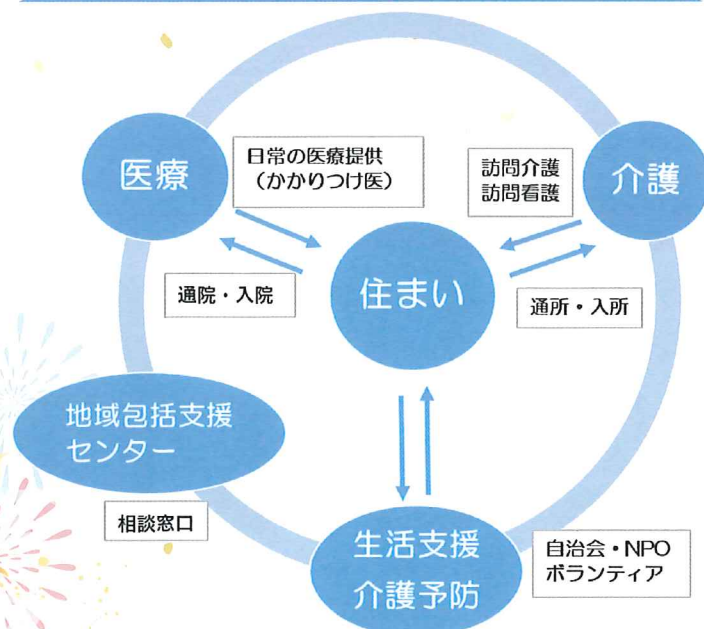
～地域における当院の役割～

事務長：木村 亮介

現在、国が進めている地域包括ケアシステムとは、団塊の世代の方々が75歳以上となる2025年頃を目途に、介護や支援が必要になっても、住み慣れた地域で自分らしい生活が継続できるよう、医療、介護、介護予防、住まい及び日常生活の支援が包括的に提供される地域での体制のことです。高槻市でも高齢者数は年々増加しており、それに伴いひとり暮らし高齢者や認知症高齢者も増加しています。そのため、地域包括ケアシステムを構築し、超高齢社会においても、安心して自立した生活を送ることができるまちづくりが進められています。

当法人でも医療、介護の提供による地域社会のトータルヘルスケアを進めています。とりわけ、愛仁会グループには高槻病院を初め多くの当法人の医療、介護施設があり、愛仁会しんあいクリニックから高槻病院、その後、愛仁会リハビリテーション病院といった様に医療の連携がなされます。また、介護が必要になった場合は、介護老人保健施設ケアイや介護老人保健施設しんあいのサービスに繋がり、ご自宅に復帰される際にも高槻在宅サービスセンターでは訪問リハビリテーション、訪問看護、訪問介護、ケアプランセンターなどのサービスへ連携していきます。こういったトータルヘルスケアの考えは地域包括ケアシステムの一端を担っていると考えます。しかしながら、これだけでは地域包括ケアシステムの完成とは言い難く、完成させるためには当法人内だけでなく他法人や医療・介護以外の団体や企業とも連携していく必要性があります。今後もそういった連携を目指し、地域の方々が住みやすい環境を整えられるよう尽力してまいります。

地域包括ケアシステムとは



2024年1月から毎月第3土曜日に勤務しています。これまで勤務していた病院では一般整形外科、外傷、骨折治療を中心に勤務しておりました。小さい怪我、大きい怪我、と言われますが、患者さんにとってはいずれも生活に困ることと感じております。

患者さんとお話ししながら日々の生活の中で気になることを伺い、気をつけてほしいこと、できれば取り入れていただきたいことを提案させてもらえるよう、また病状をご理解いただけるように説明できることを心がけています。

毎日気持ちよく動けるように、生活活動できるように、患者さんのもっておられる能力を伸ばすことをお手伝いするのが、整形外科の役割だと私は思っております。当院のスタッフと協力しながら患者さんの日常生活を支えていけるよう尽力いたします。

着任のごあいさつ

はじめまして、4月から第1土曜日の内科外来を担当しています立花久嗣です。ひと月に半日と診療時間は限られておりますが脳神経内科が専門であり特に頭の病気が心配なときは遠慮なくご相談いただけると幸甚です。家事や仕事において今まで一人でできていた身の回りのことがスムーズにできなくなった場合等も認知症が疑われる症状ですので、そういった症状にお気づきの際には、ぜひ一度ご受診ください。何卒よろしくお願い申し上げます。



内科：立花久嗣

皆様、初めまして。岩坪重彰と申します。この度、愛仁会しんあいクリニックの第4、5土曜日の内科外来（呼吸器）に着任いたしました。普段は高槻病院呼吸器内科に所属しております。特に気管支喘息や慢性閉塞性肺疾患（慢性気管支炎・肺気腫など）、睡眠時無呼吸症候群、アレルギー性鼻炎などのフォローや呼吸器感染症などにお困りでしたら、診療させていただきますので、いつでもお声がけください。新しい環境で一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。



内科：岩坪重彰

お知らせ

花壇のお花を植え替えました

マリーゴールド、ビデンスキャンプファイヤー、F1ペンタス等色とりどりのお花が、夏から秋にかけて暑さに負けず、咲き続けてくれることを期待して、職員一同心を込めて育てていきます。ご来院の際、お楽しみいただけましたら幸いです。

